

統合の基本理念

お客さま・お取引先に最高水準の総合金融サービスを提供する。

株主、市場から高く評価され、我が国を代表するトップバンクとして、広く社会から信頼される。

社員にとって働き甲斐があり魅力に富んだ職場にする。

事業分野、機能について、それぞれの特色・強みを最大限に発揮するとともに、徹底した合理化、効率化により統合の効果を最大限に追求する。

各行の既往文化に拘らない新しい風土・企業文化を持った金融グループを創造する。

第一勧業銀行のプロフィール

創立:	従業員数(人):	14,714
昭和46年	拠点数:	
資本金:	国内	本支店 319
8,587億円		出張所 39
		代理店 5
発行済株式数(千株):		無人店舗 477
普通株式 3,122,384	海外	支店 16
第一回第一種優先株式 33,000		出張所 1
第二回第二種優先株式 100,000		駐在員事務所 14
第三回第二種優先株式 100,000		
第四回第四種優先株式 150,000		

*従業員数は、嘱託・臨時雇用および海外現地採用者を含まません。

(平成13年3月31日現在)

第一勧業銀行の最近の業績推移

(連結) (単位:億円)

	平成10年度	平成11年度	平成12年度
連結粗利益	8,932	8,053	7,582
経常利益(は経常損失)	6,078	1,835	1,515
当期純利益(は当期純損失)	4,452	708	848
預金残高(含む譲渡性預金)	355,689	352,866	342,880
貸出金残高	340,242	329,203	318,836
連結自己資本比率(国際統一基準)	11.46%	12.11%	11.58%

(単体) (単位:億円)

	平成10年度	平成11年度	平成12年度
業務純益	1,785	3,457	3,462
経常利益(は経常損失)	6,044	2,189	1,318
当期純利益(は当期純損失)	3,761	888	725
預金残高(含む譲渡性預金)	351,677	350,565	338,831
貸出金残高	331,334	324,525	315,509

*預金残高(含む譲渡性預金)、貸出金残高および連結自己資本比率は期末値となっています。

みずほホールディングスの業績

(連結) (単位:億円)

	平成12年度
連結粗利益	21,493
経常利益	5,748
当期純利益	2,112
預金残高(含む譲渡性預金)	801,764
債券残高	178,482
貸出金残高	922,867
連結自己資本比率(国際統一基準)	11.39%

*預金残高(含む譲渡性預金)、債券残高、貸出金残高および連結自己資本比率は期末値となっています。

Contents

目次

CEOからみなさまへのメッセージ
1

第一勧業銀行の内部管理体制
2

リスク管理体制

コンプライアンス(法令等遵守)体制

内部監査体制

CHAPTER 1

第一勧業銀行の業績と財務の状況
11

CHAPTER 2

第一勧業銀行の決算データファイル
32

CHAPTER 3

第一勧業銀行の概要
115

本誌に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。本誌は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。